# 第１回総会

* **概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 1996-09-11 ~ 1996-09-14 |
| 開催地 | 大韓民国 > 慶尚北道, 慶州普門団地内　慶州ヒルトンホテル、現代ホテル |
| 開催者 | 大韓民国 > 慶尚北道, 内務部、外務部 |
| 参加 | ４カ国29自治団体 |
| 中華人民共和国 | 黒龍江省、山東省、河南省 |
| 日本国 | 青森県、新潟県、富山県、石川県、福井県、京都府、兵庫県, 鳥取県、島根県 |
| 大韓民国 | 京畿道、江原道、忠清北道、忠清南道、全羅北道、全羅南道、慶尚北道、慶尚南道、済州特別自治道 |
| ロシア連邦 | ブリヤート共和国、サハ共和国、ハバロフスク地方、アムール州、イルクーツク地方、カムチャツカ州、サハリン州、ザバイカリエ地方 |

* **内容**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |
| --- |
| **▷「21世紀を目指した北東アジア地域自治団体の実践的交流協力方案」を主題に** |
|  |
| **▷北東アジア地域自治団体の永続的な国際機構設立のための憲章制定** |
|  |
|

|  |
| --- |
| **▷地域間の交流協力プロジェクトおよび発展戦略の討議** •ロシア・中国の資源に対する投資開発 •人的・物的交流の拡大 •環境問題に対する共同対応 •地震、洪水、日照りなど自然災害に対する共同対応 •北東アジア研究センター設立の推進 •北朝鮮・モンゴルが連合へ参与 •各種博覧会、文化芸術祭、展示会など共同開催 |

 |
|  |

 |

* **慶北宣言**

1993年の日本の島根県会議、‘1994年の兵庫県会議、‘1995年のロシアのハバロフスク会議に引き続き大韓民国、中華人民共和国、日本、ロシア連邦の自治団体たちは1996年9月12日大韓民国慶尚北道慶州で会い『’1996東北アジア地域自治団体会議』を開催した。

今日、北東アジア地域は世界経済のニューフロンティアとして急浮上している、従って平和秩序の構築、経済協力、環境問題など共通の課題を解決するための地域間の協力が切実に要求されている

地政学的に長年間密接な交流、協力関係を結んで来た北東アジア地域の自治団体らはより発展的で未来指向的な21世紀を開いて行くための互恵、平等の基本精神に即して経済、文化、芸術、スポーツなど様々な活発的交流、協力活動を通じて共同の発展と繁栄を追い求めなければならないということの認識を共にして来た。

以上のような共通認識と去る3年間の会議成果を基で今会議では “21世紀に向けた北東アジア地域自治団体の実践的交流、協力方案”を主題にしてこの会議を永続的で実質的な国際機関にて定着させることに合意したし、 広い範囲の課題の実践方案に対しても深く論議した。

その結果、私たちは次の事項に対して意見の一致を成しこれを実現するために共同で努力することを宣言する。

1. 北東アジア地域自治団体の共同発展を志向する永続的な国際機関として '北東アジア地域自治団体連合' を結成しその憲章を採択する。

2. 地域間交流協力を強化し共同課題の具体的な推進のための努力を続いて行く。

3. 次会議は日本の富山県で開催する事にする。